

2007 年度 WG 活動成果報告

(2008 年 2 月 25 日作成)

WG 名	災害マニュアル(復興)WG		主 査 名: 村尾修 就任年月: 2006 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	災害委員会		委員長名: 林 静雄
設 置 期 間	2006 年 4 月 ~ 2008 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・ 建築学会における災害後復興調査の検討		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無: 無		
	池田浩敬(富士常葉大学), 村上正浩(工学院大学), 加藤孝明(東京大学), 市古太郎(首都大学東京)		
2007 年度予算	0 円	ホームページ公開の有無: 無 委員会 HP アドレス:	

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 当該委員が関わった都市計画学会復興調査指針が完成し, 検討を行った. 2. 1 について, 災害委員会にて報告した.
委員会活動の問題点・課題	1. 指針としての方向性を具体化した. しかしながら, 災害復興調査は, 多様な分野がかかわり, 長期にわたるため, その体制づくりと活動には多大な人的, 経済的, 時間的コストを要する. これらについて, 学会としてのスタンスと協力体制をどのようにすべきなのか検討が必要である.

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。